

# 共産党市議団が市長に要望書を提出

## くらし・福祉第一に転換を



高橋副市長(右)に要望書を手渡す日本共産党市議団(左から、池川友一、佐々木とも子、細野りゅう子、わたばさとし、とのむら健一の各市議) =2月4日、町田市役所

2月4日、日本共産党町田市議団は、石阪市長に対して「市民の暮らし、福祉を第一にした市政の実現を求める要望書」を提出しました。要望書は、重点要望10項目(別項)を含む、191項目からなっています。対応した高橋副市長は、「これから見せていただき、反映できるものは反映する」と応じました。

また、町田市を含む協議会がとりくんでいる「多摩都市モノレールの町田方面延伸の実現」を求める署名活動について、市民の方から「自治会から回覧で回ってきたが、これは協力しなければならないのか」「個人情報取り扱いは大丈夫なのか」などの声が上がっていることを伝え、改善を求めました。

※要望書の全文は、日本共産党市議団のホームページからご覧いただけます。

### 重点要望項目

- 一、これまでの災害を教訓に、災害から市民のいのちを守る福祉・防災のまちづくりをすすめること。そのためにも防災関連予算を増額すること。
- 一、特別養護老人ホームを増設すること。介護保険給付費準備基金や一般財源を活用して介護保険料を引き上げないこと。また、要支援のサービスを低下させないこと。
- 一、国民健康保険税を引き下げること。低所得者に対する保険税を軽減するとともに、資格証明書の発行はおこなわないこと。
- 一、市立公園駐車場は全日無料にすること。
- 一、35人学級を小中学校の全学年に拡大すること。
- 一、小学校給食の民間委託を中止すること。また、自校方式の中学校給食を実施すること。
- 一、小中学校の特別教室へのエアコン設置を早期に完了させること。
- 一、認可保育所を増設し待機児を解消すること。また、公立保育園の民営化や営利企業の参入はおこなわないこと。保育料の引き上げはおこなわないこと。
- 一、路線バスの拡充、交通不便地域へのコミュニティバスを導入すること。その際、シルバーバスを利用できるようにすること。
- 一、中学3年生まで、子どもの医療費を完全に無料にすること。また、75歳以上の医療費を無料にすること。

## リニア中央新幹線学習懇談会

2月5日、日本共産党市議団主催でおこなった「リニア中央新幹線学習懇談会」の内容を紹介します。

### 「相当な環境負荷」と環境大臣も警告

リニア計画に対して、環境大臣(2014年6月5日、環境影響評価書に対する意見)も「工事及び共用時に生じる環境影響を、最大限、回避、低減するとしても、なお、相当な環境負荷が生じることは否めない」「地下水位の低下、河川流量の減少及び枯渇を招き、ひいては河川の生態系に不可逆的な影響を与える可能性が高い」と警告を発しています。

### エネルギー消費は、在来型新幹線の4倍?!

リニア中央新幹線は、在来型新幹線の4倍のエネルギーが使われ、大量の電力が必要となります。JR東海の葛西敬之会長は、「これまで通り原子力を利用し続ける以外に日本の活路はない」「速やかに稼働させるべき」(2011年5月24日の「産経」)と発言。環境大臣は「これほどのエネルギー需要が増加する事は看過できない」と意見しています。

### このまま「工事着工」は許されない

不安や疑問が噴出する中での着工は許さない——計画の事業認可をした国土交通大臣でさえ、「地元の理解と協力を得ることが不可欠」と述べています。日本共産党は、みなさんと力を合わせ、問題点をさらに明らかにし、工事着工を許さないために奮闘します。



辰巳孝太郎参院議員を講師に「学習懇談会」

## 無料 法律相談

毎月第2、第4水曜日 午後2時～

.....

生活相談は随時実施中

3月11日、3月25日  
4月8日、4月22日

市役所3階日本共産党会派室

要予約 ☎042(723)6312